



発行所
磐城日日新聞社
福島県小浜町小浜61
電話 813566
代表取締役 高瀬芳郎
編集長 高瀬芳郎
印刷所 磐城印刷

爆弾引揚の夢破る

自殺、倒産、立往生續出

朝鮮動乱と共に一躍特需景気の波に乗る爆弾引揚は全国で三百億に上る莫大な金額が予想され、海底に眠っている資源の活用こそ再建日本の産業経済を立て直す為にも偉大な貢献をするものであると大々的に宣傳され、世人の注目を浴びようになった。

小名浜港もまた今夏七月頃より引揚の情勢が流布され始めると逸早く東京方面より買付業者が續々と乗り込み未だ許可の有無も判明せぬ裡から濡れ手に粟の如く一攫千金の夢を懸ける者共が陰に陽に悪命の暗躍を続け九月末には既に十数名の業者が、万里、南海、山田、玉屋、小滝等の旅館に滞在し約二ヶ月間に亘り猛運動を開始した。

作業中止のお灸

三菱重機お目玉頂戴

然るに十月廿三日三菱重機株式会社が千五百六兆の未処理爆弾を夜陰に乘り市中をトラックにて運搬、郊外の某倉庫に陰謀していたという意外な報道は町民を愕然とさせた。万が一爆発でもしたら多数の町民に危害を及ぼすという危険な事態も予想されるので、かく防止するたためなみに本紙は慎重な處分を當局に要望し併せて其成行

當はずれの業者

てんやわんやのそう動

作業開始以来ここに一月間における関係者の動向を探ると、三菱

重機の大エラーを筆頭に大小各種の犯罪と虚偽と慾望に満ちた人間の醜態が一幅の繪巻物として一時熱狂していた買付業者も小名浜に於ける取引に一種の嫌悪と恐怖を感じ手付金三十万圓を渡し飯京の如く赤裸々に暴露されてはいる。

買付業者Mの話
小名浜の爆弾景気の弊につられて来たが私の取引相手は商賣政策が余りにもあくどいので近く飯京者全部を合すると一千二、三百万程度の手付金が渡つて居ると思ふ。

買付業者Sの話
爆弾を世話すると稱し訪れた加藤某に九月中に二千圓を手渡したが未だに約束が履行されていない。

買付業者Oの話
某会社は引揚爆弾を海路那珂港へ運搬、同地の引揚業者に賣却して巨利を得たそうだが

買付業者Sの話
某自動車運轉手の世話で爆弾買付の契約して二十万を支拂つて翌日別取に江名町へ赴いた處、現場は

既に他人に轉賣された業者Yの話
採掘組合で働いていた某に爆弾を買約した東で五千圓を渡し、品物が無いので天満船を賣却して返済を受ける事によろやく話が出来た。

日素の鉛も登場
新聞社長さんが利権屋
來町早々小名浜で新聞社長の肩書をもつ有名な加藤某が日本水素より鉛を七、八トン拂下げてやるといふ棚ボタの話を聞かされて東京に歸り現ナマ六十萬圓をトランプにつけて持参したところ、新聞社に金が無いので先方(日素)の見せ金にするため一時貸してくれと頼んだが、日素の社長は中出しといふ見知らぬ土地では、たやすく六十萬という大金を手離さないで、日素に同行したまではよかつたが課長に交渉して来るからと構内に待たせて姿を消した御大加藤某は一時間たつても二時間たつても出

宿泊料拂二万圓
山旅館で青息吐息
山旅館の滞在費五人分、二ヶ月間で約六十萬圓の赤字、おかげで自家用自動車やオートバイを他人に賣渡して借金整理がつか

危機をはらむ引揚
嵐の前の無気味な沈黙
M会社が、引揚爆弾を拂下げるという名目で集めた金は推定一千萬に達している。たゞ現在までに何トン引揚げたかどうかわからない。くづれてゆくこの頃、勘定あつては狂狂しいる業者は、今後いかなる結果をつけるであろうか(山本記者)

明日の暦(十三日水)
日出 前六時四十四分
日入 后四時三十九分
満潮 前九時三十分
干潮 前七時五十分
月齢 七・七
通日 三四九

生徒募集
富士寫眞館
お寫眞は是非富士寫眞館を御利用下さい

忘年會は小瀧で!!
お電話ですぐお迎えに参ります
御旅館 小瀧 福島県小名浜港 電話 103番

火の鳥
毎日五百万讀者を熱狂させた傑作小説!!
日本映畫界絶妙の配役を得て劃期的映畫化

人間火 焔焔放射
ガリリンを呑み火を吐く
鐵の胃袋!!

祝七五三、お正月
富士寫眞館

祝七五三、お正月
富士寫眞館

忘年會は小瀧で!!
お電話ですぐお迎えに参ります
御旅館 小瀧 福島県小名浜港 電話 103番

火の鳥
毎日五百万讀者を熱狂させた傑作小説!!
日本映畫界絶妙の配役を得て劃期的映畫化

人間火 焔焔放射
ガリリンを呑み火を吐く
鐵の胃袋!!

祝七五三、お正月
富士寫眞館

祝七五三、お正月
富士寫眞館

忘年會は小瀧で!!
お電話ですぐお迎えに参ります
御旅館 小瀧 福島県小名浜港 電話 103番

火の鳥
毎日五百万讀者を熱狂させた傑作小説!!
日本映畫界絶妙の配役を得て劃期的映畫化

人間火 焔焔放射
ガリリンを呑み火を吐く
鐵の胃袋!!

祝七五三、お正月
富士寫眞館

祝七五三、お正月
富士寫眞館

国際地球物理学會 會議に提出

検定氣象表を作成

小名濱測候所苦心の結晶

翌二十六年八月ブラッセルで開催される国際地球物理学會議に提出する為小名濱測候所では現在同所で使用している地震計の検定表及びワイパーヘルト式地震計の検定氣象表を作成して、たがこの程計器の精度更正が終り最終的の圖表を作成し中央氣象台地震課へ送附する事となつた

これに對して佐藤所長は次の如く語つた

ブラッセル會議には日本の地震學の泰斗山本博士外數氏が出席する事になるが、地震計の精度を諸外國の其れと比較して些も遜色のない様立派な物に仕上げて送りたいと思つて居る

即死と重傷の惨事

材木積載のトラック轉落

去る十一日午後五時頃石城郡内郷町小島材木商店に運送しようとしたトラックが、市道大坂(三ツ木)から材木(松丸太)三、四本の積んで歸る途中中野町裏澤地内の道下二メートル四方に轉落し材木の上に乗つていた佐藤方蔵(北郷昌二)君が即死、また同乗人同郷内郷町字ノ内松田次郎吉(妻スズ)と重傷を負つた、運送手外三名は無事である

炭礦と氣象實地研究

小名濱測候所の新企畫

小名濱測候所では本十四日及十五日職員を二班に分けて炭礦と氣象との關係についての實地研究を行うため、磐城、小野田炭礦を見学する事になつた

研究の主要テーマは雨水が炭礦坑内に及ぼす影響に於ける模様である

即死と重傷の惨事

材木積載のトラック轉落

去る十一日午後五時頃石城郡内郷町小島材木商店に運送しようとしたトラックが、市道大坂(三ツ木)から材木(松丸太)三、四本の積んで歸る途中中野町裏澤地内の道下二メートル四方に轉落し材木の上に乗つていた佐藤方蔵(北郷昌二)君が即死、また同乗人同郷内郷町字ノ内松田次郎吉(妻スズ)と重傷を負つた、運送手外三名は無事である

吾輩は猫である

いたずらされた三十女

湯本町浅貝丸(四九)は去る三日午前一時頃同町浅貝常務社宅高橋さん(君)を幸とし高橋さんの細君操さんが就寝中姦淫の目的で寢床に入り、たづねた疑で去る十二日町署に檢舉されたが、操さんは「猫がむす／＼したので猫がむす／＼した」と猫の鳴き声と馬乗りになつたといふので驚かされたといふので「さあ」と答へた

吾輩は猫である

いたずらされた三十女

湯本町浅貝丸(四九)は去る三日午前一時頃同町浅貝常務社宅高橋さん(君)を幸とし高橋さんの細君操さんが就寝中姦淫の目的で寢床に入り、たづねた疑で去る十二日町署に檢舉されたが、操さんは「猫がむす／＼したので猫がむす／＼した」と猫の鳴き声と馬乗りになつたといふので驚かされたといふので「さあ」と答へた

内職探しが増加

中年婦人も求職難

ヤミのボロ儲けがなく、なつて子供をかかえた中年婦人の内職探しが増加し、公共職業安定所の窓口は毎日五、六時には十名を超える程訪れて居る

昨年未だりまでは正規の内職や定職を持たず中職のヤミ仕事をしても子供が二、三人は養つてゆけたが、きん金詰りが影響し収入の途を閉じようとした婦人が増加し、内職を求めざるを得なくなり、一日平均七、八件に達し、むなくその一部を会社工場の雑役婦や清掃婦などに振り向けて、これらに七割は病夫か失業の夫をかかえ、この三割は未亡人といふところ、同所では新

即死と重傷の惨事

材木積載のトラック轉落

去る十一日午後五時頃石城郡内郷町小島材木商店に運送しようとしたトラックが、市道大坂(三ツ木)から材木(松丸太)三、四本の積んで歸る途中中野町裏澤地内の道下二メートル四方に轉落し材木の上に乗つていた佐藤方蔵(北郷昌二)君が即死、また同乗人同郷内郷町字ノ内松田次郎吉(妻スズ)と重傷を負つた、運送手外三名は無事である

急募!!

一、業務部員 若干名
右希望者は十二月十八日午前九時迄履歴書持参来社下さい(委細面談)

小名濱町堀廻り五一
磐城日日新聞社
電話二一九番

魚と野菜は 一番安い 長倉の相馬屋

鮮魚・野菜 相馬屋
果実・雜貨 佐藤商店

急募

女中さん 數名
三十五才 位迄
條件一住込
委細面談
小名濱町上横町十一番
旅館 玉屋
電話349番

忘年会

新年會 御利用下さい
江戸前壽司 一平
おてん
小名濱町(電話四五二)
女中さん數名(収入確實)
急募 二〇歳—二五歳位迄

今日の日気
魚菜市況 十二月十二日
今日の日気
魚菜市況 十二月十二日